

## 点検記録簿 ( 年 )

① 日付	② 時刻	③ 天候	④ 風速 波高 視程	⑤ アルコール検査	⑥ 船舶等の点検	⑦ 陸上施設	⑧ 運航の可否	確認印	備考
日付を記入	時刻を記入	天候を記入	(基準内、航行中の風速、波高、視程が基準を超える場合は×)	(アルコール検査時立会者を記入)	別紙の発航前点検を実施し結果を記入	当日の運航開始前に陸上施設(防舷材、ピット、タラップ、チェーン)を点検し、結果を記入	(④から⑦が全て○の場合のみ×を記入する場合は運航中止)	確認者がサインをする	運航中止する場合、中止の理由を記入する 補④から⑦の内容について
9/1 金	7:20	曇	風速4m 波高0.7m ○	0 mg ○	○	○	○	石村	防舷材一部破損、本船係船場所ではないため、離着岸に問題なし。市に連絡。
"	18:30	雨	風速4m 波高0.7m ○	0 mg ○	×	/	×	石村	クラッチレバー異常(後進に入りにくい)のため、運航中止、メーカーに点検依頼。
9/3 日	10:00	晴	風速15m 波高2m ×	0 mg ○	○	○	×	井上	港内波高は1mで基準内だが、航行中の波高が1.5mで基準を超える見込みのため欠航
/	:			mg					
/	:			mg					
/	:			mg					
/	:			mg					
/	:			mg					
/	:			mg					
/	:			mg					
/	:			mg					
/	:			mg					

記載例

【注意事項】※運航中止する場合、備考に中止の理由を記入すること。

④：安全管理規程の「発航中止基準」を確認すること。

⑤：アルコール検知器を用いた検査を行い第三者に確認を行うこと。

⑥：運航前に発航前点検を必ず実施すること。

⑦：陸上施設の主な点検項目（使用する陸上施設の実態に合わせて実施して下さい。）

係留施設（浮桟橋、岸壁、ピット、防舷材）、乗降用施設（タラップ、歩み板）、転落防止施設（チェーン等）

発行中止基準						
発航地	風速	m/s以上	波高	m以上	視程	m以下
航行中	風速	m/s以上	波高	m以上		

